

平成21年度

第1学年学生募集要項

〔帰国子女特別選抜〕

願書受付期間 平成21年1月13日（火）～2月6日（金）

試 験 日 平成21年2月22日（日）

合 格 発 表 平成21年2月27日（金）

独立行政法人 国立高等専門学校機構

長岡工業高等専門学校

〒940-8532

新潟県長岡市西片貝町888番地

長岡工業高等専門学校学生課教務・入試グループ

Tel：0258-34-9434・9331

Fax：0258-34-9339

E-mail：kyoumu@nagaoka-ct.ac.jp

ホームページ：http://www.nagaoka-ct.ac.jp/

本校のアドミッションポリシー

長岡工業高等専門学校では、次のような人が入学してくれることを期待しています。

- 1 積極的で、向上心のある人
- 2 工作や「理科、数学、技術・家庭」の勉強が好きな人
- 3 目的を達成するために、いろいろと工夫するのが好きな人
- 4 技術者になって、社会の発展のために役立ちたいと思っている人

長岡工業高等専門学校では、アドミッションポリシーに基づき、第1学年への入学を希望する人のために、次のような入学者選抜を行ないます。

(1) 推薦選抜

- ①一般推薦（推薦書及び調査書と面接の結果に基づいて選抜します。）
- ②特別推薦（中学生のときに科学・発明・研究・工作等の分野で受賞経験がある人を対象とし、推薦書及び調査書と面接の結果に基づいて選抜します。）

(2) 学力選抜（調査書と学力検査の結果に基づいて選抜します。）

(3) 帰国子女特別選抜（調査書と学力検査及び面接の結果に基づいて選抜します。）

目 次

ページ

I	募集人員	1
II	選抜方法	1
III	入学手続き等について	3
IV	注意事項	3
V	本校の教育理念と学習・教育目標	6
VI	技術者教育プログラム	8
VII	個人情報の取扱いについて	8
VIII	調査書作成要領	9
IX	平成 22 年度 第 1 学年帰国子女特別選抜試験における学力検査科目の追加について	10

【参 考】

試験会場案内図	巻末
---------	----

本要項に添付されている出願に必要な本校所定用紙等

- ① 入学願書・写真票・受験票〔裏面：受験生心得〕
- ② 調査書
- ③ 海外在住状況説明書
- ④ 検定料振込依頼書
- ⑤ 検定料振込済証明書貼付票

I 募集人員

学 科	募集人員
機械工学科	若干名
電気電子システム工学科	若干名
電子制御工学科	若干名
物質工学科	若干名
環境都市工学科	若干名

II 選抜方法

1. 出願資格及び出願要件

日本国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者で、保護者の海外勤務に伴って海外において教育を受けた者（海外在住期間が中学校に相当する課程において通算して2年以上の者で、平成19年4月以降に帰国した者）で、次のいずれかに該当する者とする。

ア. 中学校を卒業した者及び平成21年3月31日までに卒業見込みの者

イ. 外国において学校教育における9年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。）を卒業（修了）した者及び平成21年3月31日までに卒業見込み（修了見込み）の者

ウ. 「文部科学大臣が中学校課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設※の当該課程」（学校教育法施行規則第95条第2号）を卒業（修了）した者及び平成21年3月31日までに卒業見込み（修了見込み）の者

※在外教育施設とは、海外に在留する日本人の子どものために、学校教育法（昭和22年法律第26号）に規定する学校における教育に準じた教育を実施することを主たる目的として海外に設置された教育施設です。

入学を志願する者は、出願資格等を確認しますので、必ず平成21年1月13日（火）までに本校学生課教務・入試グループに電話・電子メール・郵便等により照会してください。

2. 出願手続

（1）願書受付期間

平成21年1月13日（火）～平成21年2月6日（金）まで（必着）

受付時間は9時から17時までとし、郵送の場合は、2月6日（金）17時必着とします。

（2）出願書類

次の表に示した書類を提出してください。

出願書類が受理された入学志願者には、「受験票」を送付します。

[出願書類一覧]

出 願 書 類	摘 要
① 入 学 願 書	本校所定の用紙に、必要事項を記入してください。
② 写 真 票	本校所定の用紙に写真を貼り、必要事項を記入してください。
③ 受 験 票	本校所定の用紙に、必要事項を記入してください。
④ 調 査 書 (成績証明書)	日本人学校及び国内の中学校の成績等は、本校所定の用紙により、在籍または出身学校長が、「Ⅷ 調査書作成要領」(9～10ページ)に従って作成してください。 前記「1. 出願資格及び出願要件」のイ. に該当する者は、海外の現地校及び国際学校を卒業した者及び卒業見込の者は、当該学校が発行した成績証明書及び卒業(修了)証明書又は同見込証明書を提出してください。 なお、成績証明書で提出する場合の各教科の評定は、100点法に換算したものを記載してください。不可能な場合は、100点法との対応表を添付してください。
⑤ 海外在住状況 説明書	本校所定の用紙に、必要事項を記入してください。
⑥ 入 学 検 定 料 検定料振込済証明書貼付票	16,500円 本校所定の検定料振込依頼書により、平成21年1月6日(火)～平成21年2月6日(金)の間に金融機関(郵便局を除く)で振り込みのうえ、取扱銀行収納印を押した「検定料振込済証明書」を必ず受け取り、「検定料振込済証明書貼付票」の所定の位置に貼り付けてください。
⑦ 返 信 用 封 筒	長形3号(120mm×235mm)の封筒を使用し、本人の住所、氏名、郵便番号を明記してください。受験票等の送付に使用しますので、10日程度で確実に受け取れる住所を記載してください。

(3) 出願書類送付先及び募集に関する問合せ先

〒940-8532 新潟県長岡市西片貝町888番地

長岡工業高等専門学校 学生課教務・入試グループ

TEL : 0258-34-9434・9331 FAX : 0258-34-9339

3. 出願手続に関する留意事項

- (1) 志望学科は、本校の5つの学科(機械工学科・電気電子システム工学科・電子制御工学科・物質工学科・環境都市工学科)の中から、ひとつの学科だけを選んで記入してください。
- (2) 入学願書が受理された後に、志望学科を変更することはできません。
- (3) 出願書類に事実と異なる記載があった場合は、入学後でも入学を取り消すことがあります。
- (4) 外国の学校又は機関が作成した書類(成績証明書を除く)については、必ず日本語訳を添付してください。

4. 選抜方法

(1) 選抜方法

選抜は、以下の3つの資料に基づいて、総合的に審査して行います。

- ① 調査書等の内容
- ② 学力検査の成績
- ③ 本校が課す「面接」の結果

調査書と学力検査の配分は下表のとおりです。

調査書等	学力検査	面 接
150	300 (3科目を均等に評価します)	100

(3) 学力検査及び面接

- ① 期 日 : 平成21年2月22日(日)
- ② 試験会場 : 長岡工業高等専門学校
- ③ 学力検査科目: 英語・数学・国語(3科目 各100点満点)
- ④ 試験中に使用できる物
ア 筆記用具(黒の鉛筆又はシャープペンシル)
イ 消しゴム
ウ 鉛筆削り
- ⑤ 面 接 : 1人20分程度の個人面接を実施します。
- ⑥ 時 間 割 :

項 目	時 間
受 付	10:00～10:20
1 英 語	10:40～11:30
2 数 学	11:50～12:40
3 国 語	13:30～14:20
面 接	14:40～

※昼食は、学生食堂を利用することができます。持参しても構いません。

なお、受験を取りやめた場合は、必ず学生課教務・入試グループ(表紙に記載)へ連絡してください。

5. 合格発表

- (1) 日 時: 平成21年2月27日(金)10時
- (2) 場 所: 長岡工業高等専門学校 4号館玄関
- (3) 発表方法: 合格者の「受験番号」を学科別に発表します。

選抜の結果は、本人宛に文書で通知します。また、合格者の「受験番号」を本校のホームページ <http://www.nagaoka-ct.ac.jp/> に掲載します。

電話等による問合せには、一切応じません。

なお、原則として在籍又は出身の学校長宛に、受験番号、氏名、合否結果及び合格学科名を文書により通知することとしていますが、この通知に同意できない場合は、その旨「入学願書」の所定の欄に記入してください。

Ⅲ 入学手続き等について

1. 入学手続き

- (1) 日時：平成21年3月9日（月）10時～12時
- (2) 場所：長岡工業高等専門学校（新潟県長岡市西片貝町888番地）
- (3) 内容：合格者は、入学手続き（入学料の納付等）を行い、入学許可書の交付を受けてください。指定された日時に入学手続きを行わなかった場合は、入学の意思がないものとして扱います。

※ 入学手続きに関する資料は事前に郵送しますので、熟読のうえ、手続きを行ってください。

2. 納入経費

- (1) 入学料 84,600円
(既納の入学料は、いかなる事情があっても返還しません)
- (2) 授業料 234,600円（年額）
 - ① 前期分117,300円、後期分117,300円に分けて納入していただきます。
 - ② 前期分授業料については、指定口座から引き落としとなります。（期日未定）
 - ③ 在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。
- (3) その他の費用として、教科書・教材費、後援会費、学生会費等が必要となります。

Ⅳ 注意事項

1. 入学願書等

- (1) 記入の誤りや漏れがある入学願書は受理できません。
- (2) 受理した出願書類は返却できません。
- (3) 振込済の検定料は次の場合を除き返却できません。
 - ① 払い込んだが出願しなかった（受理されなかった）場合
 - ② 二重に払い込んだ場合
- (4) 調査書の様式については、本校ホームページ <http://www.nagaoka-ct.ac.jp/> に掲載しますので、それを利用して作成することもできます。

2. 受験生心得

受験票の裏面に「受験生心得」が記載してあります。受験の前によく読んでおいてください。

3. 駐車場等

駐車場の確保が困難なため、受験生を自家用車で送迎することは避け、バスなどの公共交通機関を利用してください。

4. 上履き

上履きは必要ありません。

5. 宿泊施設

受験のための宿泊施設の提供やあっせんは行いませんので、必要な人は各自確保してください。宿泊施設を必要とする場合は、下記に問い合わせてください。

長岡市ホテル旅館組合 TEL：0258-35-7606

6. 身体に障害を有する志願者との事前相談等

本校に入学を志願する者で、身体に障害（学校教育法施行令第22条の3に定める身体障害の程度）があり、受験上及び修学上特別な配慮が必要な場合は、事前相談書（様式任意）に次の内容を記載し、医師による診断書を添えて平成20年12月19日（金）までに本校学生課教務・入試グループに申し出てください。

- ① 志望学科
- ② 障害の種類・程度
- ③ 受験上、修学上特別な配慮を希望する事項
- ④ 出身学校等でとられていた措置
- ⑤ 日常生活の状況 等

〔参考〕学校教育法施行令第22条の3（抜粋）

区分	身体障害の程度
視覚障害	1. 両眼の視力が概ね0.3未満の者 2. 視力以外の視機能障害が高度のもののうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のもの
聴覚障害	両耳の聴力レベルが概ね60デシベル以上のもものうち、補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの
肢体不自由者	1. 肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は著しく困難な程度のもの 2. 肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないものうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの
病弱者	1. 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度のもの 2. 身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもの

また、以下の例に示す程度の障害で、特別な措置を希望する場合は、平成20年12月19日（金）以降でも申し出を受け付けることがあります。ただし、申し出の内容によっては、試験日までに対応できず、特別な措置が講じられないことがありますので、できるだけ早く申し出てください。

〔例〕ア. 点字による出題を要しない程度の視覚障害

イ. 補聴器の使用により聴き取りに支障のない程度の聴覚障害

ウ. 車いす等の使用により移動に支障のない程度の障害

V 本校の教育理念と学習教育目標

本校では、以下の表に示すような教育理念と学習・教育目標を掲げて、教育活動を行っています。受験に当たっては、このような方針を十分にご理解ください。

教育理念 「人類の未来をきりひらく、感性ゆたかで実践力のある創造的技術者の育成」	
教育目標	学習・教育目標
準学士課程の教育目標と学習・教育目標	
(A)人類の福祉と地球環境に配慮できる人間性と倫理観を持った技術者の育成	
(a1)	人文・社会科学に関する基礎知識を学習し理解すること。
(a2)	工業技術と社会、自然環境の係わりについて学習し理解すること。
(a3)	技術者として備えるべき社会的倫理を学習し理解すること。
(B)すぐれたコミュニケーション能力と国際的視野をもち、多様な価値観を理解できる技術者の育成	
(b1)	日本文化についての知識を身につけるとともに多様な国際文化を理解すること。
(b2)	日本語による卒業研究や実験実習の報告書の作成及び発表・討論ができること。
(b3)	多様な国際文化を理解し、英語による基本的コミュニケーション能力を身につけること。
(C)早期技術者教育の特長を生かし、科学と技術の基礎を身につけた、健全で創造性ゆたかな技術者の育成	
(c1)	工学の基礎となる数学、物理学、その他の自然科学の内容に関する基本的な問題が解けること。
(c2)	工学の基礎知識が実際の技術分野でどのように関わっているかについて学習し理解すること。
(D)工学の専門知識とものづくりのスキルをかね備え、情報技術を駆使できる技術者の育成	
(d1)	専門工学の基礎事項について学習し、基本的な問題が解けること。
(d2)	専門分野の問題解決に必要な装置やソフトウェアなどの工学的ツールについて学習し理解すること。
(d3)	実験実習を通してものづくりの基礎知識と技能を身につけること。
(d4)	実験報告書作成を通して、情報技術の習得及び情報検索能力を身につけること。
(E)多面的思考力と計画力をもち、課題の解決と技術の開発を実行できる技術者の育成	
(e1)	特定の専門科目だけでなく境界分野科目についても学習し理解すること。
(e2)	与えられた課題に対して、解決するために必要な事柄に対する知識と解決手法を身につけること。
(F)地域の産業と社会に連携し、時代の要請に応えられる実践力のある技術者の育成	
(f1)	企業等での実習体験を通して、技術者としての心構えや必要とされる技術的知識を理解すること。
(f2)	体験報告書を通して、社会に役立つ技術者として備えるべき能力について考察できること。
(G)自発的学習能力を身につけ、継続的に自己啓発のできる技術者の育成	
(g1)	工学的課題について、必要な情報や資料等を自発的に収集する能力を身につけること。
(g2)	与えられた技術的課題の解決を通して、さらに幅広い技術的知識を得る能力を身につけること。

専攻科課程の教育目標と学習・教育目標
(A)人類の福祉と地球環境に配慮できる人間性と倫理観を持った技術者の育成
(A1) 人文・社会科学に関する基礎的な事項について説明できること。
(A2) 工業技術が社会、自然環境や人間に及ぼしている影響について、例を示し説明できること。
(A3) 工業技術が地球環境に及ぼしている影響について、技術者倫理に照らして対応策を提案できること。
(B)すぐれたコミュニケーション能力と国際的視野をもち、多様な価値観を理解できる技術者の育成
(B1) 論理的な文章が書けること。
(B2) 日本語による科学技術の報告書の作成及び発表・討論ができること。
(B3) 異なる文化的背景を持つ多様な国際文化を理解できること。
(B4) 英語のコミュニケーション能力として基本的な読み取り、聞き取りができること。
(C)早期技術者教育の特長を生かし、科学と技術の基礎を身につけた、健全で創造性ゆたかな技術者の育成
(C1) 工学の基礎となる数学・物理学・その他の自然科学の内容に関する発展的な問題が解けること。
(C2) 工学の基礎知識が技術の分野でどのように応用されているかを説明できること。
(C3) 基礎工学の知識を理解し、それらを用いて基本的な問題が解けること。
(D)工学の専門知識とものづくりのスキルをかね備え、情報技術を駆使できる技術者の育成
(D1) 専門工学の知識を理解し、特定の専門分野ごとの代表的な問題を解けること。
(D2) 特定の専門分野の問題解決のために必要な装置やソフトウェアなどの工学的ツールを活用できること。
(D3) ものづくりのために実験・実習で身につけた技術・技能を活用できること。
(D4) 問題を解決するために必要な情報を収集し、解析するための情報技術を使いこなせること。
(E)多面的思考力と計画力をもち、課題の解決と技術の開発を実行できる技術者の育成
(E1) 自然科学、基礎工学、専門工学の知識を総合的に利用し、工学的課題の解決方法を説明できること。
(E2) あらゆる制約(時間、設備、資金、人的・物的資源など)を考慮しながら、課題を解決するための計画を作成できること。
(E3) 異なる技術分野を理解し、自分の得意とする専門分野の知識とあわせて、技術的課題を解決できること。
(F)地域の産業と社会に連携し、時代の要請に応えられる実践力のある技術者の育成
(F1) 企業等での実習体験をととして、地域社会と産業の要求している内容を把握し整理できること。
(F2) 自分が身に付けた技術的な知識や能力が、地域社会と産業にどのように活用できるかを説明できること。
(G)自発的学習能力を身につけ、継続的に自己啓発のできる技術者の育成
(G1) 工学の専門分野における技術的な動向について説明できること。
(G2) 工学的な問題を発見して、その解決に必要な情報や資料を収集し、整理できること。
(G3) 技術的な問題の解決のために、計画して、実施して、その活動を評価し、改善策を提案できること。

Ⅵ 技術者教育プログラム

長岡高専では、平成16年4月に、日本技術者教育認定機構（JABEE, Japan Accreditation Board for Engineering Education; <http://www.jabee.org/>）の基準に対応するための技術者教育プログラム（生産システム・環境工学プログラム）を設定し、認定を受けています。

この教育プログラムは、本校の4，5学年と専攻科1，2学年の4年間のカリキュラムで構成されており、4つの学年に在籍する全ての学生を対象としています。

生産システム・環境工学プログラムについての詳細は、本校のホームページをご覧ください。
(<http://www.nagaoka-ct.ac.jp/program/>)

卒業後に本校の専攻科に進学する学生は、JABEE 認定プログラムの修了者としての資格を取得するために、次の3つの条件のすべてを満たすことを目標に学習します。

- ① 本校専攻科の修了
- ② 大学評価・学位授与機構からの「学士（工学）」の取得
- ③ JABEE 認定プログラムの修了

Ⅶ 個人情報の取扱いについて

本校では「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律（平成15年5月30日法律第59号）」に基づき、保有している個人情報について以下のとおり適正に取り扱います。

1. 本校で個人情報を保有するに当たっては、法令の定める業務を遂行するための必要な場合に限りします。
2. 本校が個人情報を取得する場合は、本人に対し利用目的を明らかにして取得します。
3. 本校で保有している個人情報は、厳正な管理下で安全に保管します。
4. 本校が保有する個人情報について、法令に基づく場合を除き、利用目的以外の目的のために自らが利用し、また、第三者に提供することはありません。

なお、入学志願者から提出された入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた試験成績・評価といった入学者選抜を通じて取得した個人情報は、入学者選抜の資料として利用するとともに、次の目的のためにも利用します。

- (1) 入学後の教育・指導
- (2) 入学料、授業料の免除申請の審査
- (3) 奨学金申請の審査
- (4) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

VIII 調査書作成要領

調査書は、本校所定の様式に下記により出身学校長が作成し、厳封したものとします。

なお、海外の現地校および国際学校において教育を受けた期間については、当該学校が発行した成績証明書を提出してください。成績証明書で提出する場合の各教科の評定は、100点法に換算したものを記載してください。不可能な場合は、100点法との対応表を添付してください。

1. 「志願先」の欄

本校の5つの学科（機械工学科・電気電子システム工学科・電子制御工学科・物質工学科・環境都市工学科）の中からひとつの学科だけを選んで、志望学科を記入してください。

2. 「生徒氏名」、「性別」、「生年月日」の欄

生徒本人の氏名、性別、生年月日を記入してください。

3. 「卒業年月」の欄

卒業又は卒業見込みの年月を記入してください。「卒業 卒業見込」については、該当するものを○で囲んでください。

4. 「各教科の学習の記録」の欄

（1）平成20年度卒業見込みの生徒

- ① 「第3学年の観点別学習状況」は、3年における観点別学習状況の評価を「評価」欄に記入してください。この場合、「十分満足できると判断されるもの」をA、「おおむね満足できると判断されるもの」をB、「努力を要すると判断されるもの」をCとし、評価できない場合は空欄とせず斜線を引いてください。
- ② 「評定」の1、2年の欄には、指導要録の各教科の5段階評定を転記してください。3年の欄には、各都道府県が定める「平成21年度公立高等学校入学選抜要項」の基準により、調査書作成時までの評定を教科ごとに総合して5段階評定で記入してください。ただし、不登校や特別支援学級等への在籍により、所定の欄に評定を記入することができない教科は、記入せずに空欄のままとし、☆欄にその理由を記載してください。なお、その場合、副申書(様式自由)を添付することができます。
- ③ 選択教科の評定については、教科の欄に履修した教科名とその教科を履修した学年の欄に評定を記入してください。

選択教科の評定は、A、B、Cの3段階とし、その評定は絶対評価に基づくものとします。この場合、「十分満足できると判断されるもの」をA、「おおむね満足できると判断されるもの」をB、「努力を要すると判断されるもの」をCとします。

- ④ 学年により履修しなかった教科がある場合には、該当欄に斜線を引いてください。

（2）平成19年度以前の卒業生

- ① 各教科の1・2・3年の成績は、指導要録を転記してください。ただし、不登校や特別支援学級等への在籍により所定欄に転記することができない場合には、☆印欄に指導要録の記載事項を転記してください。なお、その場合、副申書を添付することができます。
- ② 選択教科については、教科名及び評定を記入してください。

③ 学年により履修しなかった教科のある場合には、該当欄に斜線を引いてください。

5. 「総合的な学習の時間の記録」及び「特別活動等の記録」の欄

取組の内容（テーマ等）と取組状況を簡潔に記入してください。実施していない場合には、斜線を引いてください。

6. 「行動の状況」の欄

指導要録に基づき、項目ごとに行動の状況を評定し、該当欄に○印を記入してください。ただし、「向上心」及び「寛容・協力性」の欄は斜線を引いてください。なお、平成15年度以前の卒業生については、指導要録に基づき記入してください。

7. 「出欠の記録」の欄

平成20年度卒業見込みの生徒の3年の欠席日数は、推薦選抜志願者、学力選抜志願者ともに、平成20年12月末現在の日数としてください。なお、「欠席の主な理由」は、各学年において欠席日数が10日以上のものについて記入してください。ただし、記入事項のない場合は斜線を引いてください。

8. 「総合所見」の欄

各教科及び総合的な学習の時間の学習の状況や行動の状況について、総合的に見た場合の生徒の特徴及び指導上留意すべき事項を記入してください。また、地域のスポーツ団体やボランティア団体に所属するなどして行っている校外の諸活動について、顕著な実績等があれば記入してください。なお、入学者選抜の資料として、特に本校に知らせておく必要がある事項及び入学後留意する必要がある事項等があれば、この欄に記入してください。

9. 「記載者 職・氏名」の欄

記載者の職と氏名を記入してください。

10. 「校長氏名」等

調査書の作成年月日、学校名、校長氏名を記入し、職印を押印してください。

Ⅸ 平成22年度 第1学年帰国子女特別選抜試験における学力検査科目の追加について

平成22年度 第1学年帰国子女特別選抜試験においては、学力検査科目に「理科」を追加する予定です。

平成 2 1 年度 長岡工業高等専門学校

入 学 願 書

受 験 番 号		※	選抜区分	帰国子女特別選抜	
①志望学科		工 学 科			
本 人	ふりがな			男・女	⑦入学した場合の入寮希望
	②氏 名				する・しない・わからない
	生年月日	平成	年	月	日生
	③現住所	〒			
		電話 () —			
④ 出 身 学 校	所在地:				
	学校名:				
	平成 年 月 卒業見込 (修了見込) ・卒 業 (修了)				
	電話 +国番号 () —				
⑤ 保 護 者 等	氏 名			本人との関係	
	現 住 所	〒			
		電話 +国番号 () —			
⑥ の 日 本 国 内 の 連 絡 先	氏 名			本人との関係	
	現住所	〒			
		電話 () —			
⑧在籍学校長等通知同意		在籍学校長への可否結果通知に 同意する ・ 同意しない			

切りはなさないこと

平成 2 1 年度 長岡工業高等専門学校

写 真 票

受 験 番 号		※
選 抜 区 分		帰国子女特別選抜
①志望学科		工学科
④ 出 学	身 校	
ふりがな		
②氏 名		

写 真 貼 付
(全体的にのりをつける)

1. 無背景、上半身脱帽正面向きで、出願前 3 か月以内に撮影したもの

2. サイズは、4cm×3.5cm

切りはなさないこと

高 契
専 印

平成 2 1 年度 長岡工業高等専門学校

受 験 票

受 験 番 号		※
①志望学科		工学科
②氏 名		
＜帰国子女特別選抜＞		
平成 21 年 2 月 22 日 (日)	英 語	10:40～11:30
	数 学	11:50～12:40
	昼 食・休 憩	
	国 語	13:30～14:20
	面 接	14:40～
注 意		
1. この受験票は、必ず携帯すること		
2. 本票を忘れたとき、又は紛失したときは、ただちに学生課教務・入試グループに届け、仮受験票の交付を受けること		
3. 裏面の「受験生心得」を熟読すること		

- 裏面の「記入上の注意事項」を熟読し、記入してください。
- ※印の欄以外は全て記入してください。

受験生心得

1. 試験当日は、10時から10時20分までの間に受付を済ませ、検査室に入室してください。
2. 検査室では、受験票と同一番号の席に着き、受験票を右上においてください。
3. 試験中に使用できるもの
 - ・黒鉛筆又はシャープペンシル
 - ・消しゴム
 - ・鉛筆削り
4. 問題は、検査開始5分前に配り始めますが、開始の合図があるまで触れないようにしてください。
5. 遅刻者は、検査開始後20分まで入室を認めます。
6. 不正行為のあった場合は、退室を命じられ、全科目の検査を無効とします。

入学願書・写真票・受験票の記入上の注意事項

- 本人が、記入してください。
 - 黒または、青のボールペン（万年筆）で、はっきりと書いてください。
 - 『受験番号』欄は、何も書かないでください。
 - 事実を隠したり、偽りを書いたりすると、入学後でも入学を取り消すことがあります。
-
- ①『志望学科』欄は、ひとつの学科だけを選んで記入してください。
 - ②『本人の氏名』欄は、戸籍上の氏名を正確に書いてください。
 - ③『本人の現住所』欄は、志願者本人の現住所を記入してください。
 - ④『出身学校』欄は、出身学校の所在地、学校名及び卒業（修了）又は卒業見込（修了見込）年月を記入し、該当のものを○で囲んでください。なお、出身学校の電話番号も記入してください。
 - ⑤『保護者等』欄は、保護者又はこれに代わるべき者の氏名、志願者本人との関係、住所及び電話番号等を記入してください。
 - ⑥『日本国内の連絡先』欄は、出願時から入学決定時まで、最も迅速、確実に連絡できる場所及び電話番号を記入してください。「本人」又は「保護者等」と同一の場合、氏名と本人の関係の記入のみで構いません。なお、出願後、変更が生じた場合は、受験番号、氏名を明記して、速やかに届け出てください。
 - ⑦『入学した場合の入寮希望』欄は、本校に入学した場合、自宅からの通学が困難なため、学生寮への入寮を希望するかどうかを、○で囲んでください。
なお、この欄は、学生寮への入寮希望者数を把握するためのものですので、入学者の選抜に一切関係ありません。
 - ⑧『在籍学校長等通知同意』欄は、可否結果を在籍（出身）学校長宛に通知することについての同意を確認するものです。
どちらか一方を○で囲んでください。

調 査 書

(第1学年帰国子女特別選抜用)

志願先	平成21年度		志望学科		※受験番号									
	長岡工業高等専門学校		工学科											
ふりがな			性別		生年月日	昭和 平成	年	月	日生	卒業年月	平成	年	月	卒業見込
生徒氏名	項目	第3学年の観点別学習状況		評 定				教 科		評 定				
	教科	観 点		評価	1年	2年	3年	※			1年	2年	3年	
各教科の学習記録	国語	国語への関心・意欲・態度							選択					
		話す・聞く能力												
		書く能力												
		読む能力												
		言語についての知識・理解・技能												
	社会	社会的事象への関心・意欲・態度							教科					
		社会的な思考・判断												
		資料活用 of 技能・表現												
		社会的事象についての知識・理解												
	数学	数学への関心・意欲・態度							科					
		数学的な見方や考え方												
		数学的な表現・処理												
		数量、図形などについての知識・理解												
	理科	自然事象への関心・意欲・態度							☆					
		科学的な思考												
		観察・実験の技能・表現												
		自然事象についての知識・理解												
	音楽	音楽への関心・意欲・態度							行動	項 目		1年	2年	3年
		音楽的な感受や表現の工夫								基本的な生活習慣				
		表現の技能								健康・体力の向上				
鑑賞の能力			自主・自律											
美術	美術への関心・意欲・態度							状況	責任感					
	発想や構想の能力								創意工夫					
	創造的な技能								思いやり・協力					
	鑑賞の能力								生命尊重・自然愛護					
保健体育	運動や健康・安全への関心・意欲・態度							況	勤労・奉仕					
	運動や健康・安全についての思考・判断								公正・公平					
	運動の技能								公共心・公德心					
	運動や健康・安全についての知識・理解								向上心					
技術・家庭	生活や技術への関心・意欲・態度							出欠の記録	寛容・協力性					
	生活を工夫し創造する能力								学年		欠席日数	欠席の主な理由		
	生活の技能								1年	日				
	生活や技術についての知識・理解								2年	日				
英語	コミュニケーションへの関心・意欲・態度							録	3年		日			
	表現の能力													
	理解の能力													
	言語や文化についての知識・理解													
総合的な学習の時間の記録						総合所見								
特別活動等の記録														
学級活動					記載者職氏名									
生徒会活動														
部活動						平成 年 月 日								
学校行事						記載事項に誤りのないことを証明します。								
その他					学 校 名									
					校長氏名									
					校長職印									

(※印の欄は記入しないこと)

平成 2 1 年度
長岡工業高等専門学校 第 1 学年〔帰国子女特別選抜〕
海外在住状況説明書

平成 年 月 日

長岡工業高等専門学校長 殿

志願者名 _____

保護者名 _____ (印)

下記の記載事項は、事実と相違ないことを誓約いたします。

記

1. 海外在住地名
2. 出 国 期 日 平成 年 月 日
3. 帰 国 期 日 平成 年 月 日
4. 海外在住期間 年 月
5. 出国前・海外在住中・帰国後の学歴

学 校 名	学校所在地 (国・都市名)	期 間

【備考】特に参考になることがあれば、ご記入ください。

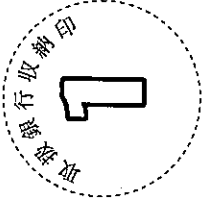
検定料振込依頼書

※ここから切り離して使用してください

検定料振込済証明書 (志願者が学校へ提出する)

平成	年	月	日
金 額	¥	1	6
振込先	北越銀行 本店営業部		
銀 行	普通	口座番号	1768667
受取人	高専機構本部		
ご依頼人 (志願者)	1		
選抜区分	平成21年度 第1学年 入学生		

(注意)
・振込みには必ずこの振込用紙を使用してください。
・本票は、出願願面内に出願費額に貼り付けし、学校に提出してください。
・本票に、取扱銀行収納印が無い場合は無効です。



(取扱銀行→依頼人→高専)

検定料振込金 受取書 (本人保存)

平成	年	月	日
金 額	¥	1	6
振込先	北越銀行 本店営業部		
銀 行	普通	口座番号	1768667
受取人	高専機構本部		
ご依頼人 (志願者)	1		
選抜区分	平成21年度 第1学年 入学生		

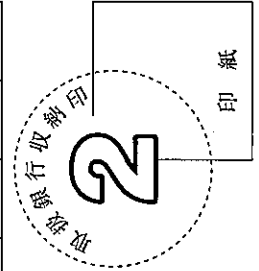
上記の金額正に受取りました。

(取扱店)

銀行

支店

(取扱銀行→依頼人)



印 紙

電信扱

振込依頼書 (取扱店保存)

依頼日	平成	年	月	日	振込指定	電信扱	手数料	円
振込先銀行	北越銀行 本店営業部				金 額	¥	1	6
受取人	普通預金	口座番号	1768667		現 金	枚		
	コウ	セン	キ	コウ	他手	枚		
	高専機構本部	10,000	0,000	10				
	5,000	000	5					
	1,000	000	1					
氏名(カナ)	1	氏名(漢字)			金 種	円		
氏名(漢字)			(住所)〒			内 訳	00	
						合 計	00	
						つり銭	0	

取扱銀行へのお願い

- (1) 本行に打電してください。依頼人の氏名(カナ)を打電する。
(2) 人取納印は1も入れてください。依頼人の氏名(漢字)を打電する。
(3) 金額の訂正は1・2・3にも入れてください。1・2各票は依頼金額の訂正は受付けません。1・2各票は依頼金額の訂正は受付けません。

(銀行切り離し)

ご依頼人 (志願者)



取扱銀行保管

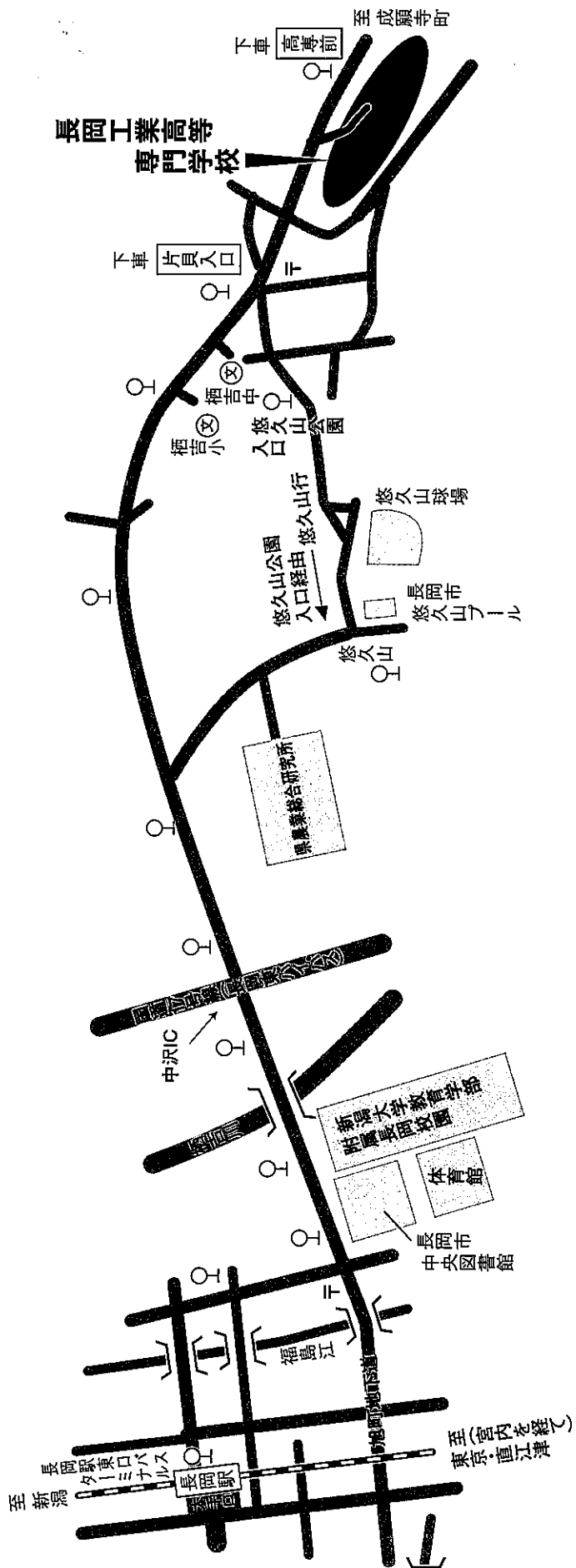
検定料振込済証明書貼付票

枠の中に、取扱銀行収納印のある「検定料振込済証明書」を貼り付けてください。

※本人保存用の「受取書」は貼り付けしないでください。

ここに検定料振込済証明書を貼ってください。

長岡工業高等専門学校 位置及び交通案内



☆ 学校所在地

〒940-8532 新潟県長岡市西片貝町888番地
TEL (0258) 32-6435 (代表)

☆ 交通案内

- ① J R 長岡駅東口バスターミナル1番、2番
 - (1) 「悠久山 (悠久山公園入口経由)」行 (15分～20分間隔)
 - 片貝入口下車 徒歩約7分
 - 高専前下車 徒歩約2分
 - (2) 「成願寺 (悠久山経由)」行 (1日5～6往復)
- ② J R 長岡駅東口からタクシー 約10分